



4 玄関口のまちづくり 談義ニュース

発行：隠岐の島町建設課 2019年6月

隠岐の玄関口である西郷港周辺のまちづくりについて、誰でも参加できるオープンな場で行う談義の結果を「玄関口のまちづくり談義ニュース」として発信していきます。



西町のみち歩き（京見屋分店前）

第6回「西郷港周辺まちづくり談義」

西町の道路について、みち歩き&談義を行いました

第6回の談義は、平成31年4月20日（土）13時から老人会館で行いました。

はじめに、町役場建設課から西町の道路整備について、下水道工事が始まるため、それまでに側溝のタイプを決定しなければならぬことや、車道と歩道の幅、舗装の仕上げや色、照明について、みちづくりとして検討できることを示しました。その上で「コンクリートの蓋がついたU字型側溝と、中町の道路で使っているスリット型の側溝について特徴を説明し、歩道幅については現地で歩道幅を体験しながら参加者同士で

意見交換を行いました。

みち歩き後の老人会館の談義では、側溝のタイプを「歩きやすい」という理由から「スリットタイプ」で提案することとしました。ただし、匂いやゴミが溜まらないよう溜めマスをつけずできるだけ勾配をつけて八尾川に落とす、清掃面を考慮した大きめの蓋を一定間隔で設置するなど、工夫できることはしてほしいといった意見がありました。

歩道の幅は、歩きたくなるような安全に歩ける歩行空間を求める声が多かったこと

から、両側に歩道幅1.5mを確保できるようにすることを確認しました。

交通安全では、島銀前と京見屋分店前の狭くなったところは専門家の助言を仰ぎながらしっかり議論したいという意見があり、特に通学路となっている京見屋分店近くの空き家前の道路は見通しが悪く、防犯や防災の面からも課題が見えてきました。その他、目に優しい落ち着きのある舗装の色合い、歴史があるまちとしての重厚感の演出、汽船場からの連続性も考慮した照明など、いろいろな視点で話し合いました。

今後の予定

※スケジュールは変更の可能性があります。

7	8	9	10	11
6/28 (金)	7/27 (土)	9/28 (土)	10/26 (土)	11/30 (土)
13時	13時	13時	13時	13時

「玄関口のまちづくり計画」について談義します

- <テーマ>
- ・ターミナルエリア（ビューポート含む）
 - ・みち（西町+県道）のデザイン・照明
 - ・港町のまち歩き
 - ・空き家・空き店舗
 - ・避難訓練 など

命名談義（坂・通り・台地）& 空き家談義 & 道の仕上げ・照明談義

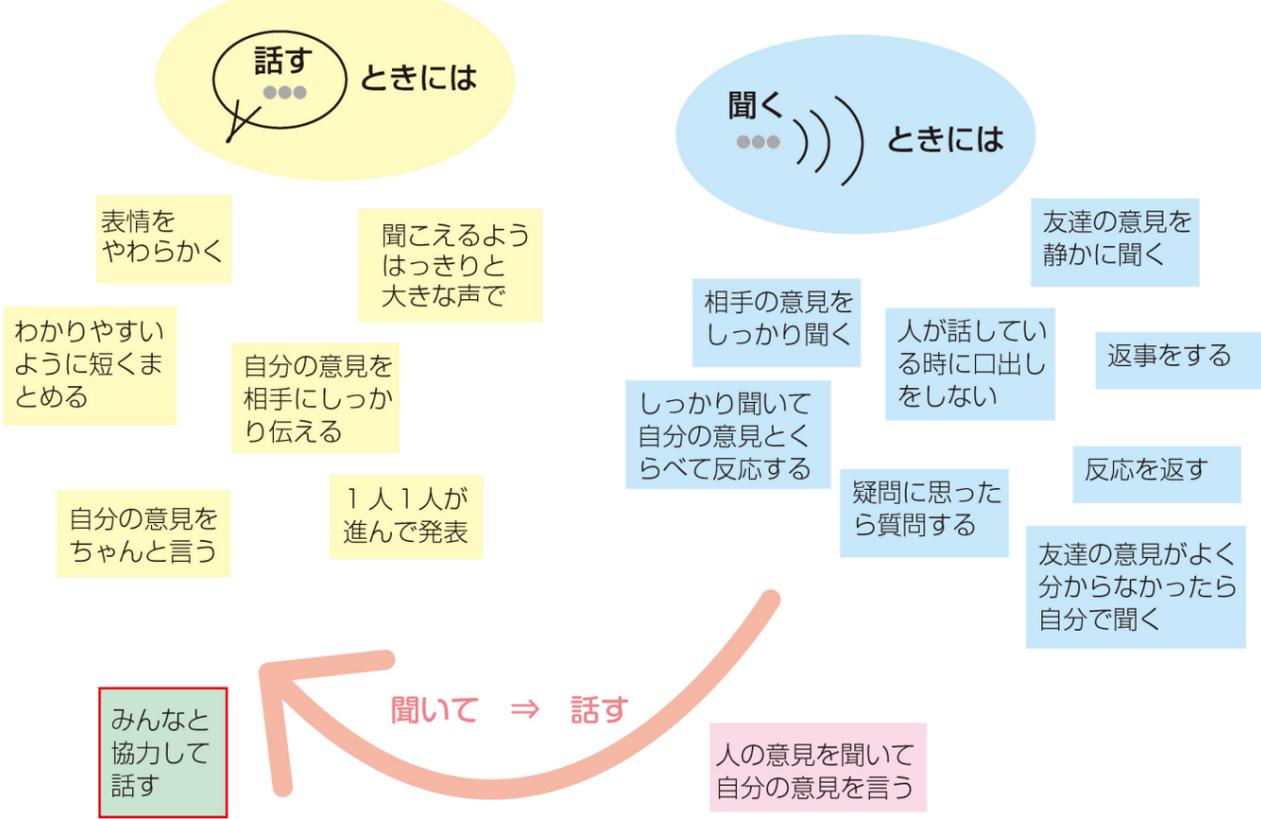
西郷小学校 6年生の児童と【小学生談義】を行いました

「いい話し合いとは」をテーマに小学生談義を行いました

「西郷玄関口のまちづくり構想」では、「世代をつなぐまちづくり」がテーマとなっています。そこで、次世代を担う小中高生もまちづくりの主体として、談義に参加する機会をつくってきました。

五月十八日には、西郷小学校で小学生談義を行いました。話し合いのテーマは、「いい話し合いとはどんな話し合いか」でした。西郷小6年生42人が8つのグループに分かれて話し合い、意見をまとめたあと、みんなの前で発表しました。①聞く人の目を見てわかりやすいように短くまとめる、②話す人が話しやすいように、話す人の顔を見て反応を返しながら静かにしっかりと聞く、③人の意見を聞きながら自分の意見も整理し、みんなで協力して話し合う、④話し合いがスムーズにすすむ、⑤話し合いがスムーズにすすむ、⑥話し合いがスムーズにすすむ、⑦話し合いがスムーズにすすむ、⑧話し合いがスムーズにすすむ。

「いい話し合いとは」についての意見概要



西郷小学校の児童も談義を通じてまちづくりに参加しています。